

第 13 回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 25 年 9 月 30 日 月曜 午前 10 時 30 分～13 時 00 分

2. 開催場所 株式会社テレビ朝日本社 8 階 特別会議室

3. 委員の出席

委員総数 8 名

出席委員数 8 名

出席委員の氏名

委員長	池井 優	(慶応義塾大学名誉教授 法學博士)
委員	黒鉄 ヒロシ	(漫 画 家)
委員	石田 則明	(無線システム研究所 代表)
委員	藤田 興彦	(財) 児童育成協会 (こどもの城) 理事長)
委員	戸張 捷	(㈱ランダムアソシエイツ 代表取締役)
委員	高木 美也子	(日本大学総合科学研究所 教授)
委員	元村 直樹	(早稲田大学大学院 国際情報通信研究科 客員准教授)
委員	丹羽 美之	(東京大学大学院 情報学環 准教授)

放送事業者側出席者氏名

株式会社テレビ朝日	編成制作局総合戦略部	部長	谷口 洋一
		戦略担当部長	奥村 彰浩
	コンテンツビジネス局		
	C S 事業部	部長	荻田 英次
	C S 事業部統括担当部長		丹野 裕一
	編成制作局 制作 1 部		中田 智也
	報道局クロスメディアセンター長		関川 修一

4. 議 題

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」、「テレ朝チャンネル2 ニュース・スポーツ」の番組について

5. 議事の概要

・テレビ朝日コンテンツビジネス局CS事業部事業報告・編成説明

番組審議

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」課題番組の審議

『ゲキレア珍百景』

「テレ朝チャンネル2 ニュース・スポーツ」課題番組の審議

『ニュースの深層』

6. 審議内容

①テレビ朝日CS事業部の事業報告・編成説明、および番組審議・委員意見

テレビ朝日では、昨年4月の「朝日ニュースター」の事業譲渡から「テレ朝チャンネル」「朝日ニュースター」のCS2チャンネル体制をとってきたが、この春にはチャンネル名称を「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」「テレ朝チャンネル2 ニュース・スポーツ」とテレビ朝日ブランドに統一し、それぞれのチャンネル内容をよりわかりやすいよう変更した。

【テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ】

- 総合エンターテインメントチャンネルとして、ドラマやバラエティ、アニメを中心にお送りしており、契約視聴総世帯数は約454万世帯。
- この1年間で約10万件的純増を示し、CS放送全体が伸びが足踏み状態の中、順調に視聴世帯を伸ばしている。
- 4月編成の目玉として、毎週土・日に初めて「ドラえもん」のレギュラー放送を開始したが、好評のため7月からは毎日の編成に変更した。
- 今後も、テレビ朝日地上波と連動したオリジナルバラエティ番組をはじめ、CS独自のオリジナル番組の開発・制作を進め、テレ朝チャンネル1ならではのドラマ・バラエティ・アニメ、それぞれの番組をさらに強化し、世帯数増加を目指す。
- CS独自のオリジナルバラエティ番組として今秋より「〇〇円あったら××できるでしょ?」「業界ハローワーク」「SOLD OUT!」の3番組を新たにスタートする。また、全国一波の特性を活かし、「ギリギリくりいむ企画工場」「たんくぼ・彩」などの地上波関東ローカル番組の放送も開始予定。

◆テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ『ゲキレア珍百景』番組審議◆

番組概要：「ナニコレ珍百景」は地上波で2008年1月に23時枠でスタートし、2008年秋からは水曜19時のゴールデンタイムで放送し、放送開始から6年。番組には週平均1000通もの視聴者からの投稿があるが、放送時間の都合上どうしても地上波では放送できない貴重な珍百景候補が数々存在する。また、内容がマニアックすぎて、コアなファンの皆様には是非見せたいと思われる珍百景候補も数々ある。そこで投稿してくれた視聴者の方へ感謝の意も込めて、「ナニコレ」を超える「ゲキレア」な珍百景を多数の投稿の中から紹介する番組。

〈委員意見〉

- 地上波にも固定ファンがいるし、企画段階でよくそこに気が付いたというアイデアの番組。
- 微笑ましく見れた。地上波では採用されずにCSで選んだ理由をもっと丁寧にすれば、なお良かった。
- CSの「ゲキレア」と地上波の「ナニコレ」を相互で宣伝し合うと、より一体感が出るのでは。
- 地上波で放送できなかったネタを放送している、というメジャー落ち感があり、投稿した本人は取り上げられてよかったかもしれないが、視聴者としては次点の作品を見せられている感がある。地上波と違った物差し（選定基準）で選んでる感があるとよいのでは。
- 地上波でこの番組をネットしていないエリアがあると思うが、日本中で見られるCSの特性を活かし、もっと町の紹介から入ったりといった工夫があるとよいのでは。
- 企画としては面白いが、スタジオの芸人コメントよりも、取材先の町の人、子供のコメント部分をもっと増やすなどの工夫を。
- 取り上げる題材をグルーピングし、例えば「ゴルフ珍百景」としてホールインワンや水切りショットなど、珍プレーや好プレーものを集めてみるのも面白いのでは。

【テレ朝チャンネル2 ニュース・スポーツ】

- オリジナル制作の「ニュースの深層」をはじめ、「やじうまテレビ」や「スーパーJチャンネル」などの報道系の番組をはじめ、プロ野球やサッカー、フィギュアスケートなどのスポーツイベントの生中継を強化し、新たな視聴者を獲得している。
- 契約視聴総世帯数は約635万世帯。今年4月からはIPTVの「ひかりTV」への参入も実現し、昨年同月比で約67万件の増加となった。
- プロ野球では、昨年度に引き続き今シーズンも埼玉西武ライオンズ主催の全試合生

中継を行い、西武ライオンズファンの視聴も定着してきた。

- 世界水泳やサッカー・ブラジル代表戦やブラジル国内リーグ戦生中継をはじめ、スカッシュ、ハンドボール、バレーボールなど新たなスポーツイベントの放送も積極的に取り入れ、視聴者層の裾野の拡大に取り組んでいる。
- 世界水泳やサッカー中継、野球の国際大会やフィギュアスケートなど、今後は、地上波、BSと連動したテレビ朝日3波体制を有効に活用した立体的なスポーツ中継を推進し、新たな視聴者層を取り込んでいきたい。

◆テレ朝チャンネル2 ニュース・スポーツ『ニュースの深層』番組審議◆

番組概要：毎回1テーマに絞ってじっくり紐解き伝えていく本格的言論創出型の報道番組。新進気鋭の論客6人が、気になるニュースの当事者や発信者などに問いかけ、問題の真相を掘り起こす番組。

〈キャスター〉

月曜：津田大介（メディア・アクティビスト）

火曜：荻上チキ（評論家、ニュースサイト編集長）

水曜：渋谷和宏（経済ジャーナリスト）

木曜（隔週）：小野由美子（ウォール・ストリート・ジャーナル日本版編集長）

木曜（隔週）：高橋美佐子（週刊朝日副編集長）

金曜：小田嶋隆（コラムニスト）

今回は300回、3月に出所したホリエモンこと元ライブドア社長堀江貴文と津田大介との同世代対談。

〈委員意見〉

- 興味深く見た。キャスターも聞き手としてでしゃばりすぎずに、うまく話を引き出していた。留置場の中で心境の変化があったとのことだったが、もう少し具体的、且つ深い話を聞きたかった。
- この番組はひとつのテーマを掘り下げ、ゲストが時間的余裕をもって話せるという点で面白く時々見ている。堀江さんの回は少し彼のアピール色が強かったように感じた。
- まだ今後のスタンスが定まっていない今の時点で堀江氏にインタビューするのはいかなものか。スタンスが定まった時点でもう一度見てみたい。
- BS日テレも午後10時からの報道番組を始めると聞いている。BSやCSでは内容が深く掘り下げられるのでコンセプトはいいと思う。地上波でホリエモンに1時間話を聞くことはないので価値があった。ただ突っ込みが足りなかった。

- 堀江氏の处世術などに焦点があたっていたのはよいが、もっと厳しく突っ込んで欲しかった。堀江氏の今後のメディアへの挑戦などは目新しさに欠けちょっと残念。
- 堀江氏が出演ということで、見てみたいということもあり、津田さんとの普段の繋がりもあり本音のトークは面白かった。ただ、やや内容がありきたり程度の話だったことが残念。
- 堀江氏と津田さんとは普段から仲がいいとのことだが、むしろ価値観が反対の人とのトークが面白かったのでは。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日

今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた平成25年9月30日以降、各番組のプロデューサー、担当者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で活用し、更なる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めています。

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日

平成25年12月以降に、ホームページに審議会概要を掲載、公表する予定です。

9. その他の参考事項

平成25年度、次回の放送番組審議会は、来年2月～3月に開催予定。

以 上